

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372700456
事業所名	恵寿荘認知症対応型共同生活介護事業所

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 母体は地域でのかかりつけ医として信頼されている医療法人であり、特別養護老人ホーム、デイサービスも併設している。法人全体で「祭り」を開催し、毎年300枚ほど整理券を配布するが、余ることは無く地域の人も楽しみにしている。医療、介護の総合力で地域の健康、福祉に取り組み、管理者は認知症サポーター養成講座の講師も務めている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 市の職員、地域包括支援センター職員、民生委員、管理者により偶数月に開催されている。平日に実施しており、家族の参加が無いことが目下の懸案事項である。メンバーの民生委員が地域とのパイプ役を務めてくれ、地域の認知症家族の情報なども伝えてくれる。市の職員には困難事例の他のホームの対応などを教えてもらっている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 管理者は地域包括支援センターと連携して認知症サポーター養成講座の講師を務め、また、地域包括支援センターの老人会で認知症予防の回想法を指導している。民生委員が地域の認知症家族の情報をホームに伝えてくれる。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 家族向けのホーム便りには行事、外出時の入居者の笑顔が届けられている。入居者の日々の変化はノートに職員が記入し、全職員に共有されている。入居者が若い頃によく通った場所、デパート、大須商店街などを「思い出の場所外出」として実現している。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。		○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	○	○	○			

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。